

行政評価委員会(新規事務事業評価)結果一覧

施策No	整理番号	事務事業名	所管課	評価結果	
				判定	委員会コメント
基本目標1 生涯を通じて学び育つまち					
1	1	育児サポート事業(すくすく教室)の充実	健康課	計画どおり実施	1回あたりの定員について、フレキシブルな対応ができるよう検討すること。また、この事業を通じて自主グループができるよう支援すること。
1	2	タブレット等を活用した多言語通訳の導入	子育て相談課	改善したうえで実施	他自治体の活用状況を確認し、効果を見極めること。また、子育てに特化した相談だけでなく、他の用途にも活用できるよう検討すること。
1	3	妊娠・出産・子育て包括支援拠点の運営(産後ケア事業の充実・EPDS導入による妊産婦のメンタルヘルスケア支援の強化)	子育て相談課	計画どおり実施	産後ケア事業は、母親の身体的回復と心理的安定の促進を図ることや産後うつを予防し、産婦の心身の健康を向上させるために有効であることから、計画どおり実施すること。
2	4	認可保育園等に対するアレルギー児対応の充実	子育て支援課	改善したうえで実施	保育園に対する財政支援で、26市の導入実績も少ないことなどを踏まえ、引続き、東京都に対する補助金の増額を要望するとともに、補助額の設定や実施時期について検討すること。
3	5	学校図書館総合管理システムの拡充	学校教育課	計画どおり実施	システム構築に係る費用について、すでに他の学校で導入しているシステムを利用していることもあるため、改めてシステムの構築が必要かを確認し、実施すること。
3	6	学校と家庭の連携推進事業の拡充	教育相談室	計画どおり実施	小学校期において、不登校児童や不登校傾向にある児童に対応することは、中学校期での不登校等を未然に防ぐことにもつながるため、計画どおり実施すること。
3	7	ALT、英語コーディネーター、外国語活動アドバイザーの拡充	学校教育課	改善したうえで実施	ALT等を活用した事業の時間数を精査した上で、実施すること。
3	8	小・中学校における教職員の健康管理体制の整備	学校教育課	改善したうえで実施	産業医及び衛生委員会を設置する学校と、他の学校との間で、健康管理体制の取組みに差が出ないような方法を検討し、実施すること。
3	9	特別支援教室におけるタブレット端末導入の授業	教育支援課	計画どおり実施	発達障害のある児童・生徒の学習補助ツールとして、計画どおり実施すること。
3	10	学習サポーターの中学校3校への配置拡充	学校教育課	計画どおり実施	小学校での導入効果を検証したうえで、実施すること。
5	11	生涯学習基本計画の策定	生涯学習総務課	計画どおり実施	長期総合計画策定との整合を図りつつ、計画どおり実施すること。
5	12	スポーツセンター第3ホール畳入替え	スポーツ推進課	計画どおり実施	入替えに係るスケジュールを再確認し、実施すること。
5	13	ウォーキングマップの活用	スポーツ推進課	計画どおり実施	市民のスポーツ実施率の向上を図るため、計画どおり実施すること。
5	14	多摩川や自然休暇村を活用した自然体験の実施	生涯学習総務課	計画どおり実施	地域の団体にも協力をいただき実施している好評な事業であり、計画どおり実施すること。
5	15	はむらの家庭教育(仮称)(家庭教育読本(仮称)の発行)	生涯学習総務課	計画どおり実施	子ども家庭部等と連携・協力し、計画どおり実施すること。
基本目標2 安心して暮らせる支えあいのまち					
8	16	羽村市障害者計画、第6期羽村市障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画の策定	障害福祉課	計画どおり実施	近隣自治体の状況を踏まえ、計画策定に係る委託費用の精査を行うこと。
8	17	羽村市地域自立支援協議会	障害福祉課	計画どおり実施	現在の協議会や部会の枠組みの中での対応について検討すること。
8	18	手話上級(手話通訳者養成)講座の実施	障害福祉課	計画どおり実施	手話通訳養成事業をレベル別に隔年で実施するなど、効率的な方法を検討すること。
9	19	生活保護被保護者健康管理支援事業	社会福祉課	計画どおり実施	対象者の抽出の継続性の有無など、内容を整理確認し取り組むこと。
10	20	後期高齢者医療保険料額決定通知書等電算処理・作成委託	市民課	改善したうえで実施	他税目との一本化について再度検討の上実施すること。
10	21	特定保健指導の充実	健康課	改善したうえで実施	面談や電話による保健指導のみではなく、他の方法も含めてより効果的な事業となるよう検討すること。

行政評価委員会(新規事務事業評価)結果一覧

施策No	整理番号	事務事業名	所管課	評価結果	
				判定	委員会コメント
11	22	母子保健情報の電子データ化の実施	健康課	計画どおり実施	今後の学校健診や成人健診へ対象範囲が広がるにあたって、データ連携などの取組みについて関係部署と調整すること。
11	23	3歳児経過観察健康診査(心理相談)の充実	健康課	計画どおり実施	心理相談が増加している中で、就学後も安心して相談できるよう、他の部署と連携を図ること。また、規模を含めて他自治体との比較検証を行うこと。
11	24	母子手帳アプリ(子育て支援アプリ)の導入	健康課	次年度以降持ち越し	情報発信はどこまでの範囲とするのか、また対象者の設定を含めて費用対効果の検証を行うこと。
基本目標3 ふれあいと活力のあふれるまち					
12	25	災害用医薬材料等の整備	健康課	計画どおり実施	福生市、瑞穂町及び委託先の公立福生病院と調整のうえ、医薬品及び医療用備品等を整備し、災害発生時の医療体制を整えること。
13	26	平和の企画展の実施	企画政策課	改善したうえで実施	映画の内容や費用について精査すること。5周年事業として5年ごとの実施が妥当なのか、他自治体の取組みなども参考に検討すること。
13	27	福生・羽村多文化共生事業(福生市との協働事業/市長会助成金事業)	地域振興課	計画どおり実施	多文化共生事業に取り組む意義や必要性を明確にすること。また、市長会の補助がでない場合の、対応を検討すること。
14	28	羽村市地域防災計画の修正	防災安全課	改善したうえで実施	修正内容、費用、コンサルタントへの委託業務範囲の検討や、職員定数との調整をすること。先日の台風の経験と知識を活用して修正作業をすること。
14	29	東日本大震災被災地視察見学会	防災安全課	改善したうえで実施	視察先は羽村市でも起こり得る、近隣市町村等の被災地を検討すること。また、講演会など視察以外の実施方法も合わせて検討すること。
14	30	羽村市ブロック塀等撤去工事助成金	建築課	改善したうえで実施	補助期間を3年間と設定するなど、倒壊の危険性があるブロック塀等の所有者に対し、早期の改善を促す制度として検討すること。また、環境保全課で実施している新たなみどり創出助成制度の生け垣緑化との関係性を考慮すること。
15	31	自転車等駐車場利用実態調査	防災安全課	改善したうえで実施	市としての今後の方向性や各駐車場の方針を明確にしたうえで、委託内容や調査方法をよく検討すること。
21	32	サイクリングステーションの整備	産業企画課	改善したうえで実施	水上公園の再整備と合わせて検討すること。
21	33	国際化対応の推進(観光案内のユニバーサル化)	産業振興課	実施しない	情報収集の方法が変化しているため、デジタルサイネージの設置ではなく、駅に設置しているWi-Fiを活用した観光案内や、情報発信のためのQRコードの整備など、他の方法を検討すること。
基本目標4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち					
24	34	公共施設などの低炭素化の推進(廃熱利用によるスイミングセンターの二酸化炭素削減事業)	環境保全課	その他	設備や運用に要する経費等について、補助金の整理や実施方法も含め、引き続き、関係各所と調整すること。
24	35	公共施設などの低炭素化の推進(バイオガス発電所からの電気調達)	環境保全課	改善したうえで実施	対象施設の精査や事業所の選定方法について、再度検討したうえで実施すること。
24	36	低炭素化設備などの普及促進(環境配慮事業助成金の創設)	環境保全課	改善したうえで実施	事業の見せ方や予算措置の方法等を整理して実施すること。
24	37	多様な主体と連携、協働した生物との共生(飼い主のいない猫の不妊去勢手術助成制度の拡充)	環境保全課	計画どおり実施	助成額については現状維持で実施すること。
25	38	ごみの減量化、資源化の推進(資源リサイクルマニュアルの作成)	生活環境課	計画どおり実施	改訂は必要であるため、予算面を精査して実施すること。
26	39	地形図等変更に伴う都市計画変更図書等作成委託	都市計画課	次年度以降持ち越し	今後の東京都からの説明や他自治体の動向を注視するとともに、事業内容を精査し、事業の必要性について十分に検討していくこと。
30	40	グリーントリム公園の整備	土木課	計画どおり実施	ボランティア団体や幼稚園、保育園、公園利用者などからの意見を設計内容に反映し、利用しやすく、楽しめる公園になるよう改修を行うこと。
30	41	水上公園の再整備	土木課	次年度以降持ち越し	再整備にあたっては、水上公園付近一帯の防災(水害)への対応策も視野に入れ、水上公園下部の貯水池や多摩川への放流方法、流入してくる雨水対策も含め、関係各部署と調整し、検討を進めていくこと。
30	42	動物公園施設の維持補修・改修工事	土木課	次年度以降持ち越し	動物公園の更なる魅力向上のために獣舎等の計画的な改修等は必要である。改修等にあたり、今後の改修計画を策定していくとともに、特定財源の確保に向け、国や東京都などとの調整及び情報収集を行うこと。

行政評価委員会(新規事務事業評価)結果一覧

施策No	整理番号	事務事業名	所管課	評価結果	
				判定	委員会コメント
30	43	宮の下運動公園の河川占用の拡大	土木課	次年度以降持ち越し	多摩川河川敷の整備については、今回の台風第19号のような被害が将来的に発生する懸念があるため、整備内容については、よく精査すること。また、河川管理者である国土交通省には、河川の浚渫や樹木等を適正に管理するよう依頼をしていくとともに、今後の占用について調整を進めること。
31	44	羽村市空家等対策基本計画策定事業	都市計画課	改善したうえで実施	市としての空き家対策の方向性を明確にするとともに、計画の策定に向けては、空き家対策の内容や、策定費用をよく検証すること。
31	45	長期優良住宅取得支援補助金	都市計画課	改善したうえで実施	羽村市を選択し、定住してもらうには、他自治体にはない魅力ある制度設計が必要である。支援方法や補助金の内容など、制度の中身をよく検討し、制度化を進めること。
32	46	水道施設遠方監視制御システムの更新事業	上下水道設備課	計画どおり実施	遠方監視制御システムは、安定した水道施設の運用には必要不可欠であり、計画的な更新に努め、今後の水道事業に寄与できるシステム更新を行うこと。また、既存システムについても、更新中は平行して使用していくことから、適切な維持管理に努めること。
32	47	第2次水道ビジョンの策定準備	上下水道業務課	計画どおり実施	災害対策などについては、知識経験者等からの意見を基に、十分な検討を行い、水道ビジョンの策定に努めること。また、策定については上下水道部職員による作業となるため、スケジュール管理などに留意し策定作業を進めること。
33	48	下水道総合計画の見直し	上下水道業務課	計画どおり実施	近年多発する集中豪雨などの災害については、知識経験者等からの意見を基に、十分な検討を行うとともに、これまで発生した被害状況を下水道総合計画の見直し内容に盛り込むこと。また、策定については上下水道部職員による作業となるため、スケジュール管理などに留意し策定作業を進めること。
基本構想を推進するために					
34	49	第六次羽村市長期総合計画の策定	企画政策課	計画どおり実施	市民意見聴取の実施について、市政世論調査や、市民意識調査などの内容を整理し、実施すること。
34	50	市政世論調査の実施	広報広聴課	計画どおり実施	市政世論調査と、第六次長期総合計画策定に係る市民意識調査について、対象分野や目的を整理したうえで実施すること。
35	51	ICカード式タイムレコーダー及び勤怠管理システムの導入	職員課	次年度以降持ち越し	導入経費や運用経費に対する人件費等の削減効果が低いことから、費用対効果が出る形での導入を検討すること。
35	52	クレジット収納の導入	納税課	次年度以降持ち越し	導入にあたっては、関連部署との調整・確認事項も多く、各税目の効果額、他市の状況(実施方法、効果等)なども踏まえて、よく検証すること。